

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現 状 ( D O )	事務事業名	No. 680309 遺児手当支給事務					主管課名	子育て支援				
	この事務事業 の位置	政策	社会と次代を担う自立した人材の育成					課長名	増岡 総一郎			
		施策	安心して子どもを産み、育てられるまち									
		基本事業	子育て支援サービスの充実									
	(1)事業の概要											
	みよし市に居住する18歳に達する年度末までの児童で、父母が婚姻を解消した児童、父または母が死亡した児童、父または母が規則で定める障がいの状態にある児童等である遺児を養育する者に、みよし市遺児手当を支給する。手当の額は、遺児1人につき月額2,500円とする。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							手当支給延件数		件			
							その指標					
	(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
みよし市に居住する18歳に達する年度末までの児童で、父母が婚姻を解消した児童、父または母が死亡した児童、父または母が規則で定める障がいの状態にある児童等である遺児を養育する者に、みよし市遺児手当を支給する。申請を受け付け、審査の結果、認定となった場合は、遺児手当を支給する。												
26年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
みよし市に居住する18歳に達する年度末までの児童で、父母が婚姻を解消した児童、父または母が死亡した児童、父または母が規則で定める障がいの状態にある児童等である遺児を養育する者						名 称		単 位				
						市内在住で所得制限限度額内の母子父子家庭の児童数		人				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
子育てにかかる経済的負担が軽減される						名 称		単 位				
						受給家庭数		世帯				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
安心して子育てしてもらおう						名 称		単 位				
						子育て支援の相談件数		件				
						ファミリー・サポート・センター援助活動の回数		回				
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
(5)の 活動指標		件	8,067	7,722	8,000	8,000	8,000	8,000				
(6)の 対象指標		人	687	659	660	660	660	660				
(7)の 成果指標		世帯	438	434	440	440	440	440				
(8)の結果の 成果指標		件	1,417	1,234	1,234	1,234	1,234	1,234				
		回	1,969	1,986	1,986	1,986	1,986	1,986				
(10)予算費目												
会計		01 一般会計					款	03	項	02	目	01
(11)コスト												
年度		24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値					
事業費(決算又は予算額)		単 位	20,200	19,303	20,623	20,043	20,043	20,043	20,043			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	42	42	42	42	42			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	20,200	19,303	20,581	20,001	20,001	20,001	20,001			
人件費B		千円	1,748	1,035	1,035	1,035	1,035	1,035	1,035			
正職員従事時間×人数		時間×人	116 × 4	84 × 3	84 × 3	84 × 3	84 × 3	84 × 3	84 × 3			
正職員以外の人件費		千円		100	100	100	100	100	100			
その他費用C		千円	245	23	23	23	23	23	23			
トータルコストA+B+C		千円	22,193	20,361	21,681	21,101	21,101	21,101	21,101			
単位あたりコスト		千円/ 人	32	31	33	32	32	32	32			
トータルコスト		千円/										
/(6)の対象指標		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	680309	遺児手当支給事務
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和49年 から			
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
児童扶養手当（国制度）、愛知県遺児手当（愛知県制度）と同様の趣旨により、母子家庭等の財政援助制度として開始した。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
					根拠法令	みよし市遺児手当支給条例	
		(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	→	この事務を行う根拠又は理由	遺児の健全な育成と福祉の増進を図る	
					理由		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	→	内容			
				内容			
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→	理由又は内容		
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	→	理由又は内容	例規に基づく手当支給事務であり成果を求めるものではないため	
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	→	類似事業名	児童扶養手当支給事務、愛知県遺児手当（愛知県事業）	
効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある ない	→	内容			
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある ない	→	内容			
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	→	内容			
4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持